

第22回愛媛大学医学部同窓会東日本支部総会報告

愛媛大学医学部東日本支部同窓会は1月27日(毎年第4土曜日恒例)にZOOM開催。

辰年の本年は、元日より震災や複雑事故が起こる不安な年初めであったが、3名の特別講演に約20名の同窓生が参加。残念なことに、COVID-19以降は7期までの先生方の参加が激減。

総合司会は26期生の黄世捷先生(聖マリアンナ医科大学 医学教育文化部門准教授)で手際よい快適な運営。

特別講演1の座長は、獨協医科大学総合診療医学・総合診療科主任教授の26期志水太郎先生でコロナ外来の途中に担当。講師は同期生尹玲花先生(医療法人社団mammaria理事長)でタイトルは「開業医になって感謝する愛媛での出来事たち」。尹先生は乳腺外来クリニックを3店舗経営。この根底は阪神大震災で被災してお母様を亡くされて医師を志した遅しさがありません。医学生時代には「あいTV」などのパートで授業料と生活費を稼ぎ、300万円の貯金を片手に東京への就職を選択。そして今、乳がん術後で苦しむ多くの患者さん支援に乳腺外来でリハビリ治療も提供され、今後の全国展開が楽しみです。

特別講演2の座長は空手部後輩の酒向が担当。愛媛大学医学部一有名な3期生高田清式先生(愛媛大学病院地域医療支援センター特命教授)が「愛媛大学病院の現在と私」を語る。大学病院の開院時や花の医学部学生生活時代、今後の大学病院の増築のお話など。いつまでもお元気でご活躍頂きたいです。

特別講演3は、関西医科大学心臓血管外科学講座主任教授ご就任の13期生小山忠明先生が「低侵襲心臓手術～愛媛大学卒業後のこれまでの歩みを振り返りながら～」を発信。座長は心臓外科学会で活躍する中村善次先生(千葉西総合病院 心臓血管外科主任部長)が学会会議の合間に担当。低侵襲心臓手術はもう100歳以上でもできる時代だそうです。愛媛大学同窓生は心臓外科領域で高名な先生を多数輩出。この仲間の存在がご自分も頑張れる源と語られた。素晴らしいです。

閉会挨拶は、本会幹事長の渡辺修一郎先生(桜美林大学 老年学教授8期生)。1期生を始め、多くの同窓生の心よりどころの一つに本会がなれるように継続していきたいと語った。連絡ツールは、フェイスブックグループの「愛媛大学医学部医学科東日本支部同窓会」です。是非、皆さん気軽に活発にご活用ください。来年は令和7年1月25日土曜日開催。是非、御参加をお待ちしております。

(文責 東日本支部 同窓会長 酒向 正春 9期)



第3回愛媛大学医学部同窓会東海・中部支部総会報告

第3回東海・中部支部総会を、令和6年2月23日、JPタワー名古屋 名古屋市立大学(名市大)ミッドタウン名駅サテライトで開催し、23名の参加で盛り上がりしました。医学系研究科長の羽藤直人先生(11期)に來名いただき「愛媛大学医学部50年の歩みと石鐘プロジェクトについて」について、さらに三重大学医学部看護学科長の榊屋正浩先生(8期)に「単球由来線維細胞と臓器線維症および炎症性発癌の関連」についてご講演いただきました。その後、場所を変えてJR名古屋駅セントラルタワーズ12Fの「嘉鮮」で懇親会を開催いたしました。今年度も同窓生の活躍が数多くあり、事務局で把握しているだけで、富永真琴先生(6期)が、岡崎の生理学研究所をご退職後名市大で新研究室の立ち上げ、讃岐徹治先生(17期)が名古屋市立大学附属東部医療センター耳鼻咽喉科教授に、谷向仁先生(17期)が名市大看護学部教授としてご活躍です。第4回支部総会は、令和7年2月1日(土)16時から本年と同じ会場で開催し、藤田医科大学麻酔・侵襲制御医学講座の山下千鶴教授(11期)と、讃岐徹治教授の招待講演を予定しております。是非とも多くの卒業生の皆様にご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

(文責 東海・中部支部 事務局長 大石 久史 18期)



第18回愛媛大学医学部同窓会九州支部総会報告

この度、7月12日早朝に発生した松山市清水地区(緑町)土砂災害により被災された学生の皆様・関係者の皆様に心からお見舞い申し上げます。

被災されました皆様に一日も早く平穏な日が訪れますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、今年は愛大医学部九州同窓会を7月27日博多都ホテルの魚蔵で行いました。今年は1期生から19期生の10名と少人数でした。

1年間の経過報告、会計報告、立石憲彦先生が定年退職後愛媛に戻られたとの報告などを行い、昨年お亡くなりになりました奥田拓道先生(医学科生化学・分子遺伝学 元教授)に黙祷を行いました。奥田先生もこの同窓会で内容あるご講演をして頂いた先生でした。ご冥福をお祈りいたします。

その後、1期生の高橋先生の乾杯から宴が始まり、和気藹々と対馬のノドクロ呼子のヤリイカの活造りなどに舌鼓を打ち、来年の再会を誓いお開きとなりました。来年は7月26日の予定です。高校までの同窓会は思い出話が多いですが、大学の同窓会は卒業までの苦労話に加え、医者になってからの他科の話や意外な横のつながりなども聞け、会話の中から学べる場合があります。九州支部会は山口県から沖縄県と広範囲です。なかなか博多までは遠方とは思いますが、同窓生の参加をお願いします。

物価上昇によりホテル使用料の値上げや葉書・メールなど215名に連絡したにもかかわらず返答は63名、講演会用のホテルも確保できず、出席は上記のごとくと今後の同窓会をどうするかが課題です。愛媛大学医学部九州同窓生の皆さんよろしく申し上げます。



事務局 すみい婦人科クリニック(福岡市)
愛媛大学医学部同窓会九州支部長

澄井 敬成(8期生) sumiifc@k9.dion.ne.jp
角 典洋(2期生)

(文責 角 典洋 2期)